

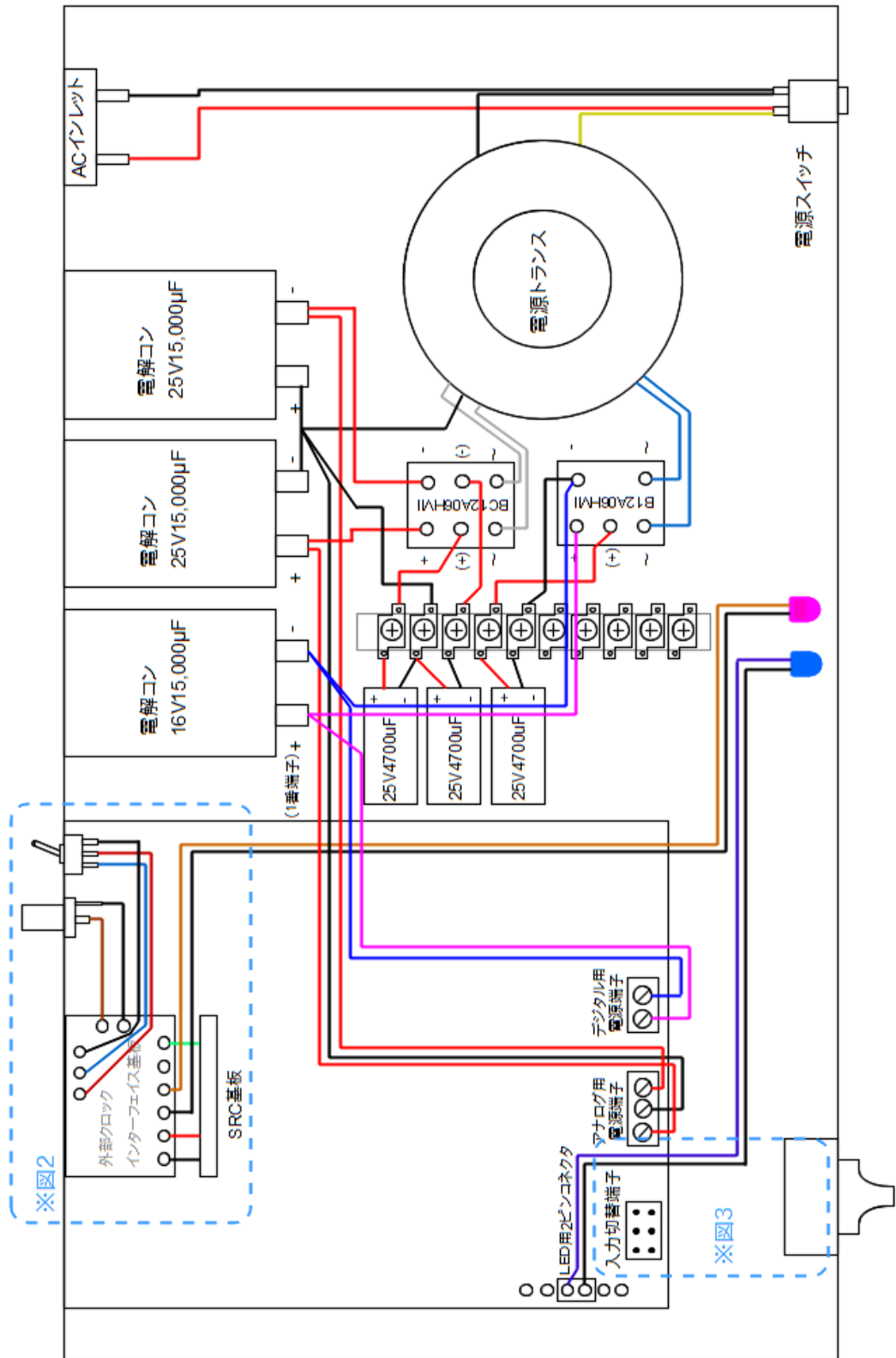
## illusion RubiDAC-192 組立説明書

1.パーツリスト	2
2.配線図	3
3.組立例	6
4.組立手順	7
AC インレットの配線	8
LED の配線	9
電源スイッチの取り付け	10
電源スイッチの配線	11
DAC 基板に LED 用抵抗と 2 ピンコネクタを取り付ける	12
出川式電源を使わないときの電源配線	13
出川式電源の配線	13
SRC(サンプルレート・コンバータ)基板の配線	13
正面パネルの切換スイッチ部の配線	13
5.補足	13

## 1.パーツリスト

AC コード	1	DAC 基板用 LED	
AC インレット	1	LED 用 2 ピンプラグ、ソケット	1 組
ミゼットヒューズ(2A)	1	DAC 基板用 LED 抵抗(6.2kΩ)	1
電源トランス	1	ケース(シャーシ)	1
トランス固定用 M6 ネジ	1	ケース(蓋)	1
トランス固定用 M6 ナット	1	蓋固定用 M3x6 黒皿ネジ	18
トランス固定用ゴム板	1	正面パネル	1
トランス固定用金属板	1	キャップネジ	4
電源スイッチ	1	[出川式電源(オプション)]	
M6 ボルト(電源スイッチ固定用工具)	1	電解コン(デジタル用メイン 16V15,000uF)	1
入力切換スイッチ	1	電解コン(アナログ用メイン 25V15,000uF)	2
DAC 基板	1	電解コン取付金具	3
M3x6 黒皿ネジ	4	M4x10 黒皿ネジ	6
M3 用ポスト	4	M4 ナット	6
M3 ナット	4	電極固定用 M5x8 鍋ネジ	4
タッピングネジ(背面端子固定用)	4	電極用圧着端子	4
ショートピン	4	電解コン(デジタル用サブ 25V4,700uF)	1
サンプルレート変換(SRC)基板	1	電解コン(アナログ用サブ 25V4,700uF)	2
外部クロックインターフェイス基板	1	出川式モジュール(B12A06HVerI デジタル電源用)	1
BNC 端子	1	出川式モジュール(BC12A06HVerII アナログ電源用)	1
トグルスイッチ	1	端子台(10 端子)	1
M3 x 6 黒皿ネジ	2	端子台固定用 M4x10 黒皿ネジ	2
M3 ナット	2	端子台固定用 M4x10 ナット	2
入力切換部		OP-AMP(オプション)	
入力切換スイッチ	1	BB2604	2
入力切換配線用(5x2 列)IC ソケット	1	銅足(オプション)	4
山形つまみ	1	M4x15 皿ネジ	4
LED		M4 ナット	4
正面パネル用		M4 平ワッシャ	4
LED(青)	1	配線ケーブル	
LED(ピンク)	1	赤黒 2 本線(電源回り配線用)	
LED 固定部品(プラスチック)	1	配線用ケーブル(8 色)	
LED 固定用 L アングル	2		
収縮チューブ	1		

## 2. 配線図



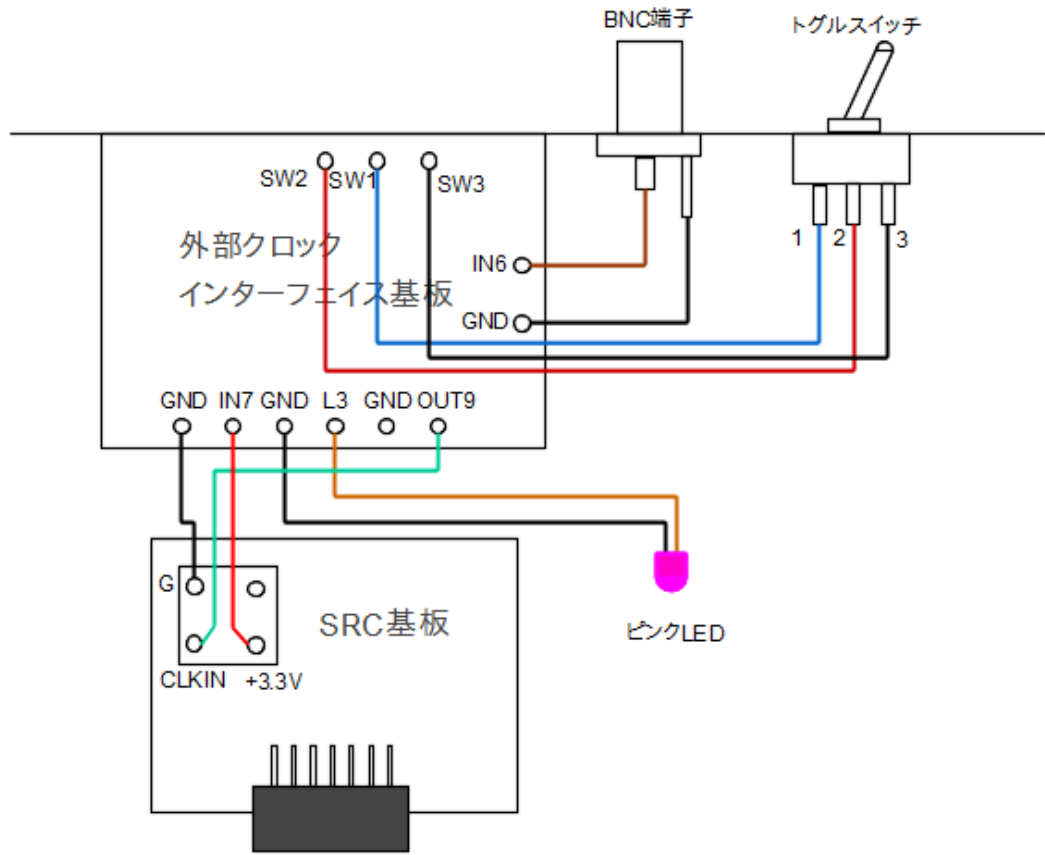


図 2 SRC 基板と外部クロックインターフェイス基板の配線

(正面パネル裏)

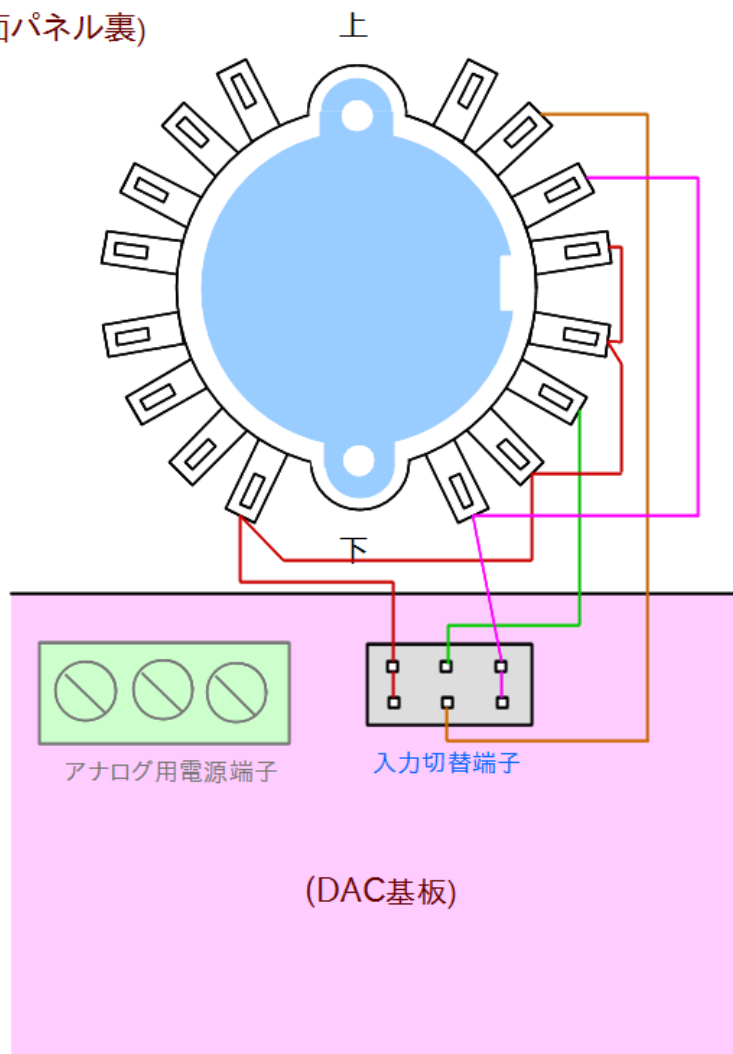
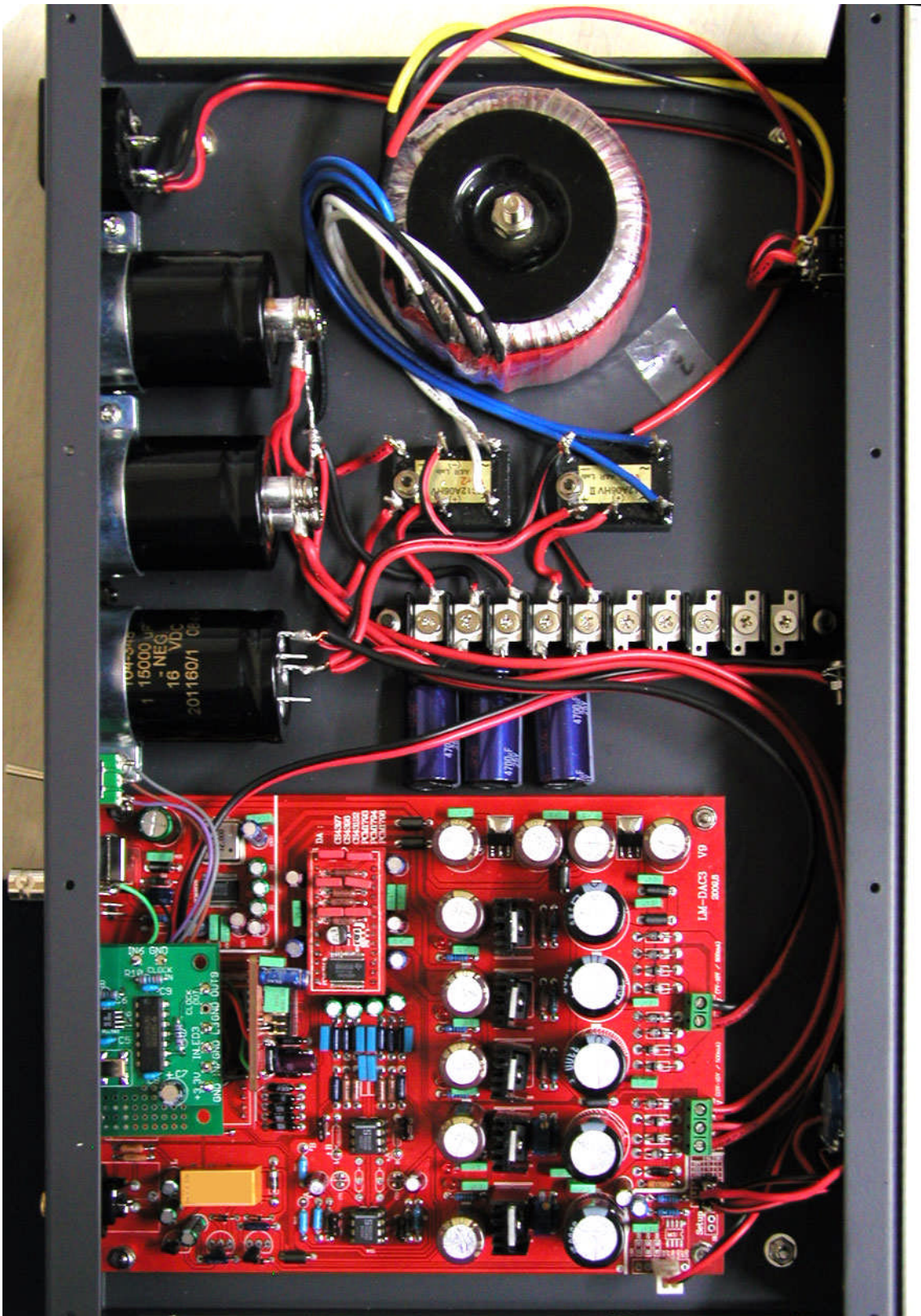


図 3 入力切替スイッチと DAC 基板との接続

3.組立例



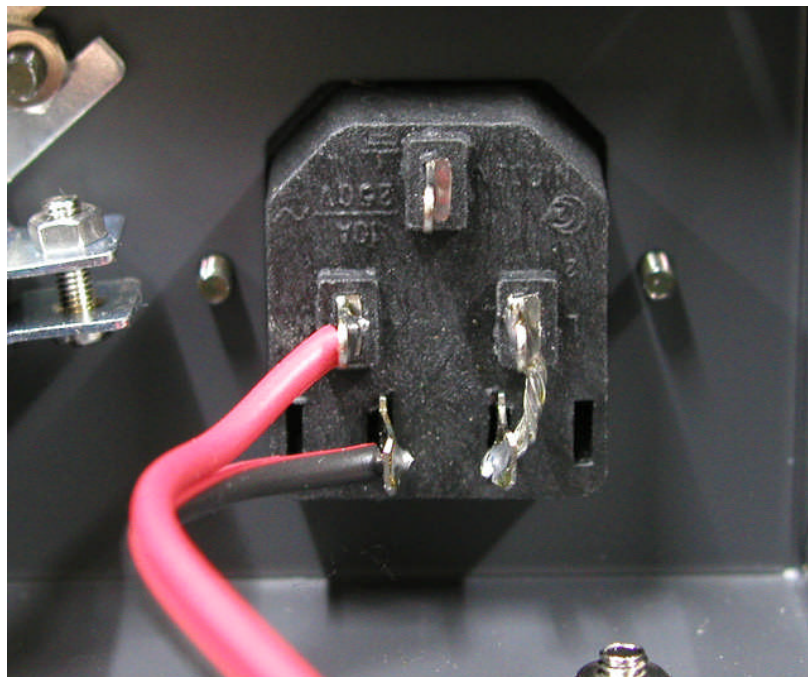
#### 4.組立手順

- 1.足をネジ止めします
- 2.正面パネルに LED を取り付けます
- 3.正面パネルを取り付けます
- 4.電源スイッチを取り付けます
- 5.電源トランス、AC インレット、電解コンデンサ、端子台を取り付けます
- 6.DAC 基板に LED 用抵抗と 2 ピンコネクタを取り付けます。
- 7.DAC 基板をシャーシに取り付けます。底面をネジで固定した後、背面の端子部分をスクリューネジで固定します。
- 8.背面パネルに BNC 端子、トグルスイッチを取り付けます。
- 9.入力切換スイッチに配線した後、正面パネルに取り付け、切換スイッチに山型つまみを取り付けます。
- 10.SRC 基板と外部インターフェイス基板、BNC 端子、トグルスイッチを配線した後、SRC 基板を DAC 基板に差し込みます。
- 11.外部インターフェイス基板をシャーシにネジ止めします。
- 12.電源部の配線を行い、出力電圧が正常に出ているかどうか確認します。
- 13.アナログ回路用電源とデジタル回路用電源を DAC 基板に接続します。
- 14.完成です。

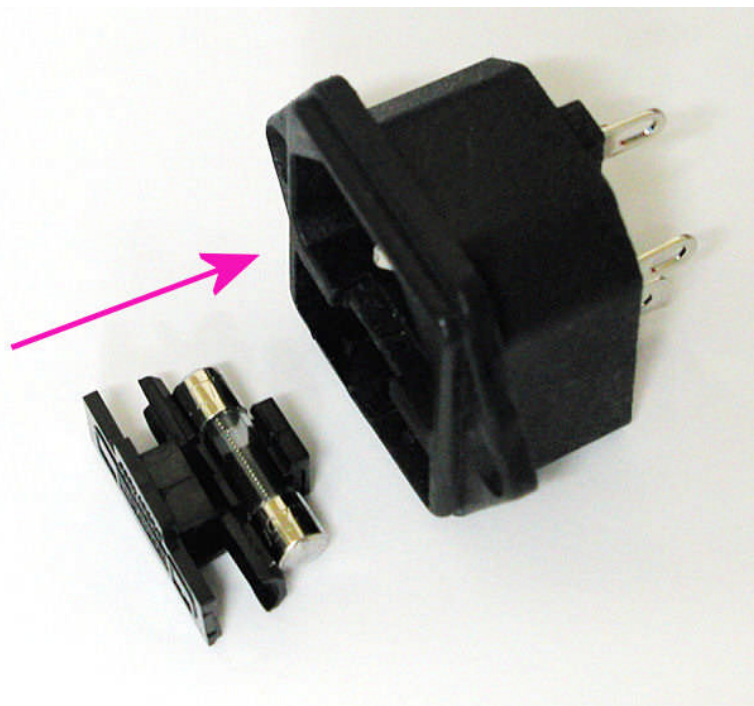


## AC インレットの配線

AC インレットは以下のように配線します。下に付いているヒューズとの間も配線します。



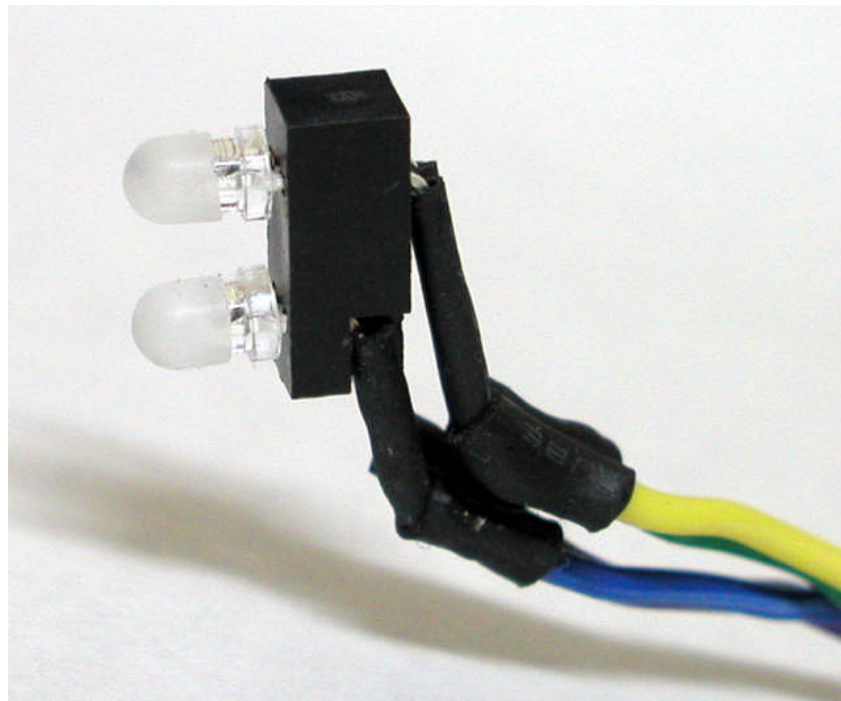
ヒューズボックスを外し、ミゼットヒューズを入れて差し込みます。



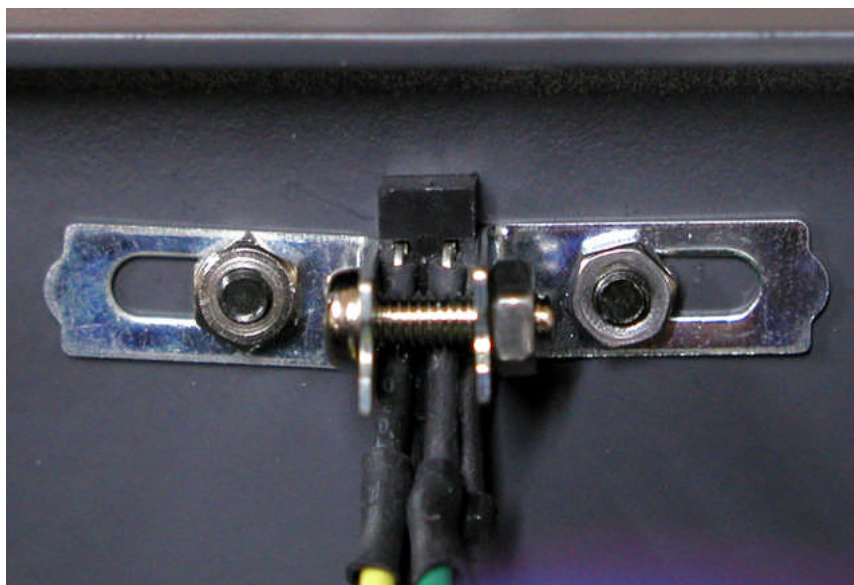


## LED の配線

LED は、先に収縮チューブで LED のリード線がショートしないように保護しておいてから、LED 用の線を取り付けます。



その後、シャーシ前面の LED の穴に差し込み、L アンゲルで両側から挟んだ状態で前面からネジで固定します。最後に 2 個の L アンゲルの間もネジで固定して完成です。



## 電源スイッチの取り付け

電源スイッチは、LED 取り付け→正面パネル取り付け後に行います。

電源スイッチを正面パネルに取り付けるとき、しっかり固定するのが難しいため、以下の方法で取り付けます。電源スイッチの前の部分を取り外して付属の6mm ボルトを入れて回します。すると中央の穴の中に少しだけ入って止まります。

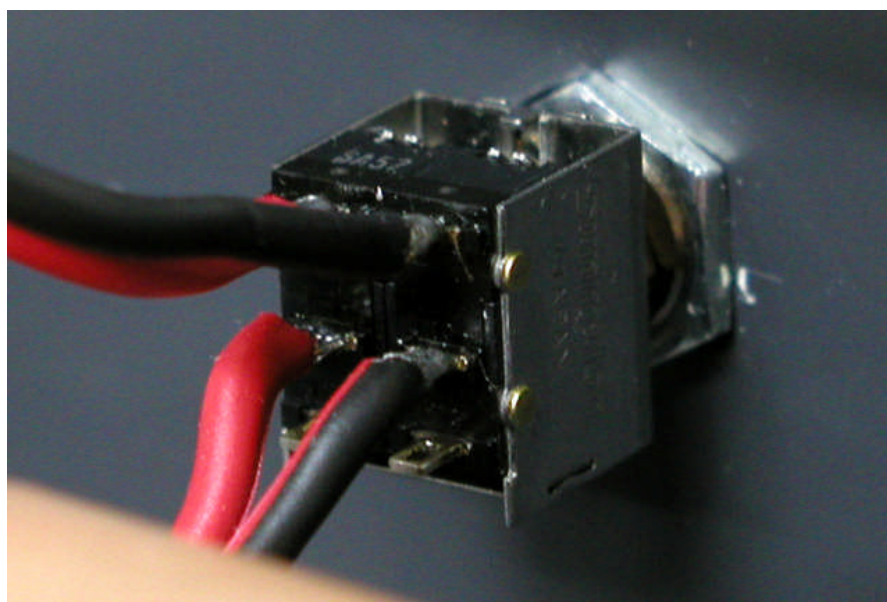
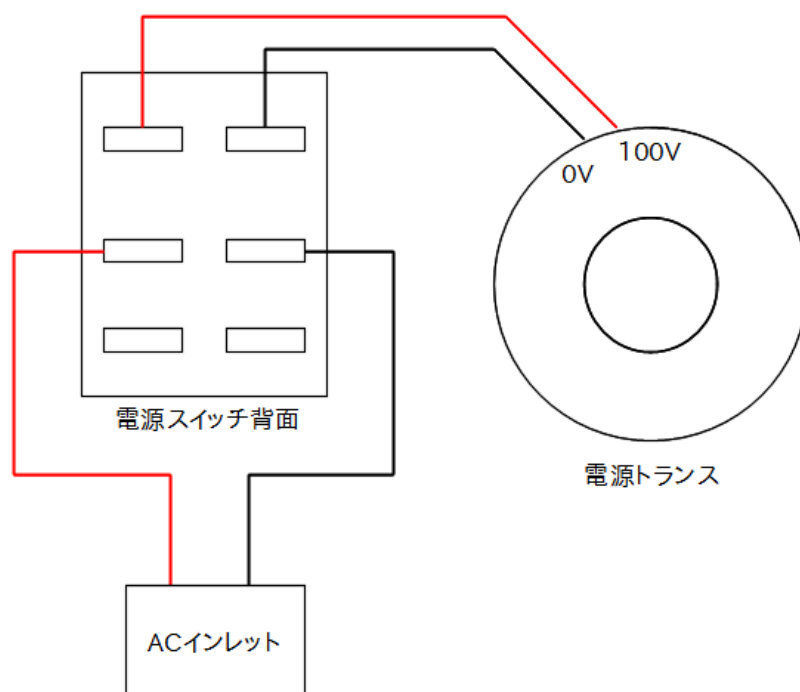


ボルトが中央の穴に入ったところ

この状態で正面パネルに差し込み、背面からナットで固定します。固定し終わったら、スイッチ本体を背面から差し込んで固定します。

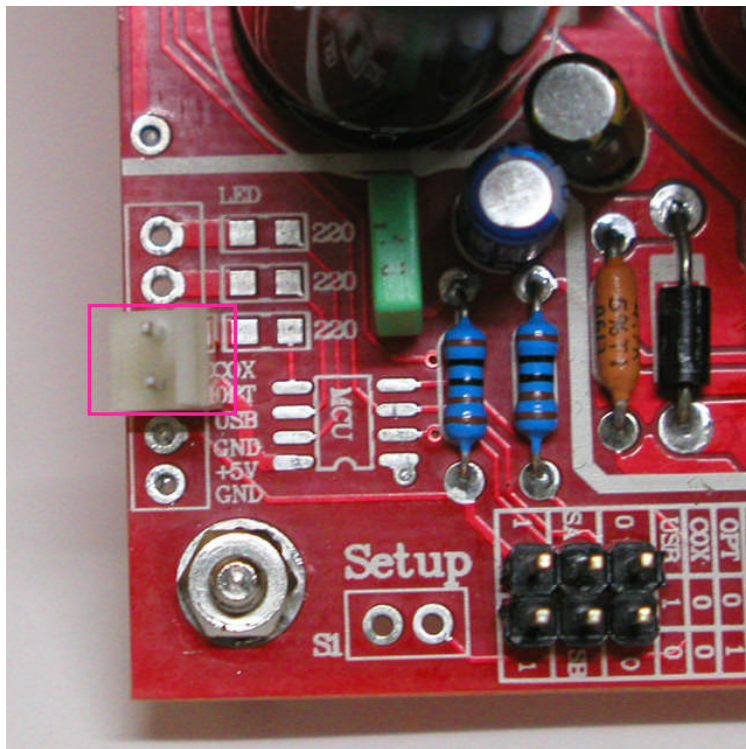
## 電源スイッチの配線

端子の配線は以下のようにします。

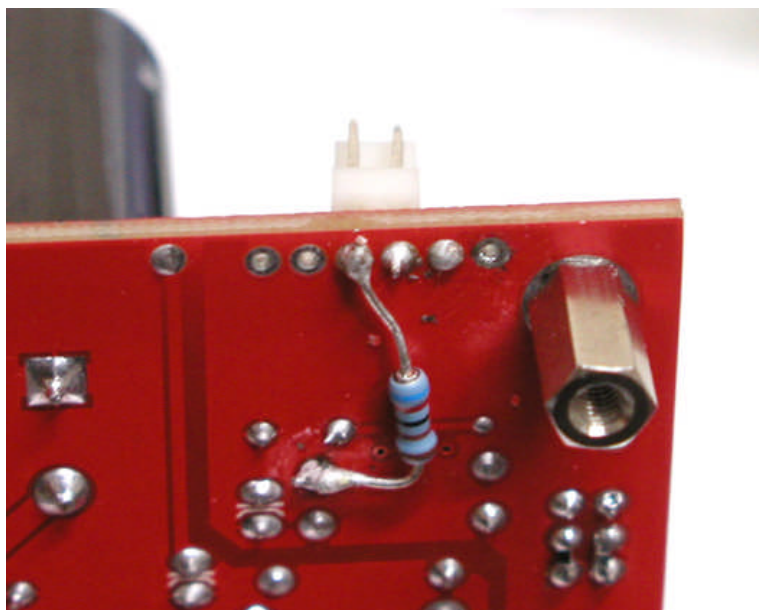


## DAC 基板に LED 用抵抗と 2 ピンコネクタを取り付ける

DAC 基板の入力切替端子がある付近に縦一列に 6 個の穴が空いた部分があります。この下から 3 番目と 4 番目の穴に 2 ピンコネクタを差し込み、ハンダ付けします。



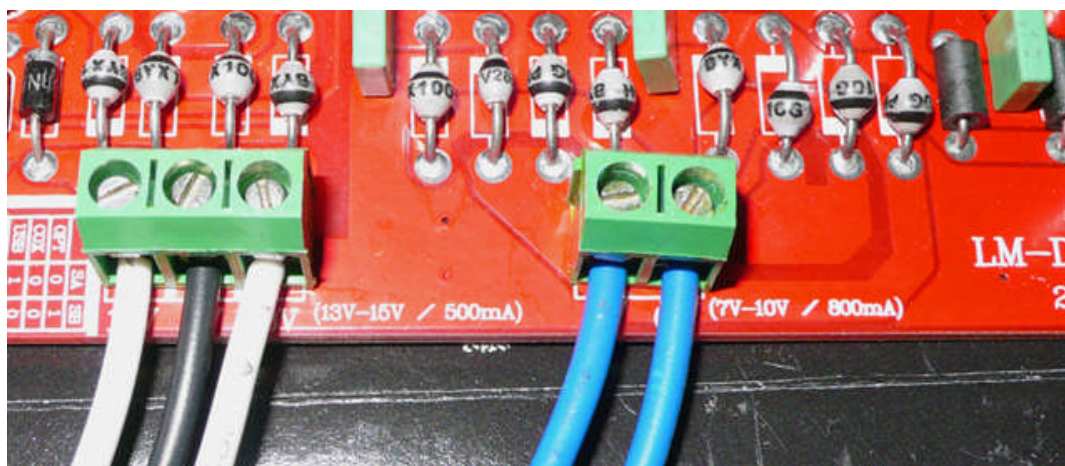
次に、ここを裏返して下の写真のように抵抗を取り付けます。抵抗の一方は 2 ピンコネクタの足とつながります。





## 出川式電源を使わないときの電源配線

出川式電源を使わないときの電源配線は簡単です。電源トランスから出ているデジタル用出力(青、青)を DAC 基板のデジタル電源端子に差し込み、アナログ用出力(白、黒、白)を DAC 基板のアナログ電源端子に差し込んでネジ止めします。アナログ電源用の 3 つの端子のうち、中央がグランドなので黒い線を、両サイドは白い線を差し込みます。



## 出川式電源の配線

[2.配線図]と同じになるように配線します。

## SRC(サンプルレート・コンバータ)基板の配線

図 2 と同じになるように配線します。

## 正面パネルの切換スイッチ部の配線

図 3 と同じになるように配線します。

入力切換スイッチは、正面側に回り止めのピンが出ています。このピンを正面パネルの穴に差し込んでからネジで固定します。このスイッチを裏側から見ると図 3 のようになります。このとき、回り止めのピンは右側にあるはずで、その状態で図の通りに配線します。

配線は、DAC 側にある 6 本のピンに直接ハンダ付けしても構いませんが、付属のピンソケット(5 x 2 列)にハンダ付けしてから DAC 基板上のピンに差し込むよ

うにしても構いません。ピンソケットは 5 本付いていますが、そのうち 3 本 x2 列分だけ使います。

## 5.補足

※ BHC 電解コンデンサの電極部についている茶色の汚れですが、販売代理店に確認しましたところ、品質には問題ないとの回答でした。液もれのように見えますが単なる汚れですので、気になる場合はヤスリなどで落としてお使い下さい。